

平成27年度行政事業レビューシート (復興庁)

事業名	福島再生可能エネルギー研究開発拠点機能強化事業			担当部局	復興庁		作成責任者	
事業開始年度	平成25年度	事業終了(予定)年度	平成29年度	担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)		参事官 小瀬 達之	
会計区分	東日本大震災復興特別会計			政策・施策名	政策：復興施策の推進 施策：東日本大震災からの復興に係る施策の推進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法第46条			関係する計画、通知等	福島復興再生基本方針(平成24年7月13日) 独立行政法人産業技術総合研究所 第3期中期目標			
主要政策・施策				主要経費	文教及び科学振興			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災からの復興の基本方針、福島復興再生基本方針を踏まえて、国立研究開発法人産業技術総合研究所が再生可能エネルギーに関する新技術の研究開発を支える性能評価、品質評価手法等の基盤整備及び産業技術人材の育成等を行うことにより、再生可能エネルギー産業の研究開発を支援することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国立研究開発法人産業技術総合研究所が、再生可能エネルギー研究開発拠点において、再生可能エネルギーに関する新技術の研究開発を支える性能評価、品質評価等の基盤整備を行うとともに、被災地域に所在する企業等が開発した太陽光、風力、地中熱等の再生可能エネルギーに関連した技術シーズに対する性能評価、品質評価を実施する。また、平成26年度より技術シーズ評価に加えて、地元大学、高専等に対する人材育成を実施し、先端技術に基づく教育プログラムや技術シーズ評価企業との連携を通じて、高度な産業人材の育成を図る。 (※)事業終了年度について、平成28年度以降については、継続にあたっての所要の措置について検討する。							
実施方法	交付							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
		当初予算	-	900	1,608	1,080		
		補正予算	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-		
	計	0	900	1,608	1,080	0		
	執行額	-	900	1,608				
執行率 (%)	-	100%	100%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 29年度	
	技術シーズ評価事業採択件数86件(平成25~29年度までの総件数)	技術シーズ評価事業採択件数	成果実績	件数		11	27	
			目標値	件数		10	25	86
			達成度	%		110%	108%	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 29年度	
	人材育成事業テーマ件数40件(平成26年度~29年度までの総件数)	人材育成事業テーマ件数	成果実績	件数			10	
			目標値	件数			10	40
			達成度	%			100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	主務大臣による総合評価実績 ※活動実績見込みは「研究開発成果の最大化」に向けて成果の創出や将来的な成果の創出の期待等が認められ、着実な業務運営がなされている場合の基準点である「3」とする。 ※なお、平成26年度評価については平成27年8月頃に決定予定。		活動実績	評価点数		4.3	-	
			当初見込み	評価点数		3	3	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	<技術シーズ評価事業> 予算額 / 採択件数		単位当たりコスト	百万円		81.8	41.5	25.2
			計算式	百万円/件		900 / 11	1121 / 27	630/25
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	<人材育成事業> 予算額 / テーマ件数		単位当たりコスト	百万円			48.7	40.9
			計算式	百万円/件			487 / 10	450/11
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	運営費交付金	1,080						
	計	1,080	0					

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	福島復興再生基本方針では、新たな産業の創出に寄与する研究拠点づくりが重要とされており、産総研を中心とした再生可能エネルギーにかかる研究や拠点整備などが求められている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	福島拠点において、再生可能エネルギーに幅広い知見を有する産総研が、被災地域における再生可能エネルギーの産業振興を通じた復興を支援するもの。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	福島復興再生基本方針では、新たな産業の創出に寄与する研究拠点づくりが重要とされており、産総研を中心とした再生可能エネルギーにかかる研究や拠点整備などが求められている。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	前年度の実績をふまえ、また、既存設備の有効利用などによるコスト削減や効率化をふまえた水準としている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	「被災地企業の技術シーズ評価事業」では、産総研HPにより適切に公募を行い、審査委員会による厳正な審査により採択先を選定している。調達に際しては、「独立行政法人の契約状況の点検・見直しについて」(平成21年11月17日閣議決定)に基づき、競争性のない随意契約の低減に向けた取り組みを実施しており、再度の入札を行っても落札者がいないものや業務等履行可能な者が1者しかなく競争を許さないもの、少額案件などやむを得ず随意契約としているものを除き、競争性の確保、コスト低減に努めている。事業内容に沿った相手先に適切な支出がなされている。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	事業目的に則し、評価や産業人材の育成に不可欠な支出を行っている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	○	既存設備の有効利用などによりコスト削減や効率化を図っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	平成26年度においては、評価事業の予定件数を超える27件の採択を行っており、適切かつ効率的に事業を進めている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	平成26年度においては、評価事業の予定件数を超える27件の採択を行っており、評価や産業人材育成に必要な設備等の調達を行い適切かつ効率的に事業を進めている。
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	評価や産業人材の育成等事業に不可欠な設備等の調達を行い、しっかりとした活用がなされている。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	本事業では、被災地域に所在する企業等が開発した再生可能エネルギーに関連した技術シーズに対する性能評価、品質評価、地元大学等との連携による産業人材育成等を産総研が行うもの。評価企業選定のための公募、人材育成にかかる大学との共同研究など、必要となる設備の調達を行い、事業期間内に適切かつ効率的に事業を進めている。	
	改善の方向性	引き続き早期執行に努めるとともに、産総研の既存の設備の有効活用や工夫により低コスト化、効率化に努めることが望まれる。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			

関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	新25-041	平成26年度	179		
<p>※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[復興庁] --> B["【経済産業省へ移替え】"] B --> C[経済産業省] C --> D["【運営費交付金】"] D --> E["A. (独)産業技術総合研究所 1,608百万円"] E --- F["〔福島再生可能エネルギー研究開発拠点機能強化事業にかかる業務を実施〕"] E --> G["【一般競争入札・ 随意契約】"] E --> H["【一般競争入札・ 随意契約】"] E --> I["【一般競争入札・ 随意契約】"] E --> J["【一般競争入札・ 随意契約】"] E --> K["【一般競争入札】"] G --> L["B. 民間企業等 (182社) 774百万円"] L --- M["〔評価のための 研究機器等の〕"] H --> N["C. 公益法人 (16社) 507百万円"] N --- O["〔評価のための 研究施設の整備 等に係る工事を 実施〕"] I --> P["D. 民間企業等 (101社) 154百万円"] P --- Q["〔評価のための外 部委託を実施〕"] J --> R["E. 公益法人 (3社) 4百万円"] R --- S["〔評価のための外 部委託を実施〕"] K --> T["F. 民間企業等 (4社) 11百万円"] T --- U["〔研究職員等の派 遣〕"] E --> V["【一般競争入札】"] V --> W["G. 民間企業等 (1社) 3百万円"] W --- X["〔研究実施に係る 施設の借料〕"] </pre> </div>					
<p>資金の流れ (資金の受け取り先が何を 行っているかについて補足する) (単位：百万円)</p>					

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.独立行政法人産業技術総合研究所			E.一般財団法人材料科学技術振興財団		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	契約職員	145	役務	評価のための外部委託を実施	3
	派遣職員	11			
物品購入	研究機器等の購入	774			
工事費	研究施設・設備に関する工事	507			
役務	研究施設・設備等に関する修繕・修理費	158			
旅費	職員旅費	11			
借料	研究実施に係る施設の借料	0			
謝金	謝金	3			
計		1,609	計		3
B.株式会社ナルセ			F.福島コンピューターシステム株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入費	評価のための研究機器等の物品購入	114	人件費	研究職員等の派遣	4
計		114	計		4
C.株式会社九電工			G.杉政貿易株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	評価のための研究施設整備等に係る工事を実施	313	借料	研究実施に係る施設の借料	3
計		313	計		3
D.三益半導体工業株式会社			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	評価のための外部委託を実施	13			
計		13	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人産業技術総合研究所	再生可能エネルギーに関する新技術の研究開発を支える性能評価、品質評価等の基盤整備を行うとともに、被災地域に所在する企業等が開発した太陽光、風力、地中熱等の再生可能エネルギーに関連した技術シーズに対する性能評価、品質評価を実施する。	1,608	—	—

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	①株式会社ナルセ	13件	114	—	—
2	①株式会社ナルセ	電界放出形走査電子顕微鏡装置	75	1	—
3	①株式会社ナルセ	顕微シリコン表層評価装置	30	1	—
4	②株式会社 東栄科学産業	55件	73	—	—
5	②株式会社 東栄科学産業	模擬屋根システム計測装置	9	2	—
6	②株式会社 東栄科学産業	3Dプリンタ装置	7	2	—
7	③株式会社ワコム電創	1件	56	—	—
8	③株式会社ワコム電創	太陽電池モジュール信頼性評価用ソーラーシミュレータ	56	4	—
9	④株式会社リガク	3件	50	—	—
10	④株式会社リガク	高出力多目的粉末X線回折装置	40	1	—
11	④株式会社リガク	熱伝導率計	6	1	—
12	⑤株式会社アドバンテック	2件	39	—	—
13	⑤株式会社アドバンテック	太陽電池セル自動配線装置	22	1	—
14	⑤株式会社アドバンテック	太陽電池モジュール用レーザー検査装置	17	1	—
15	⑥宝化成機器株式会社	48件	31	—	—
16	⑥宝化成機器株式会社	NET調達	6	随意契約	—
17	⑥宝化成機器株式会社	ガスクロマトグラフ装置	4	1	—
18	⑦株式会社エー・アンド・デイ	1件	30	—	—
19	⑦株式会社エー・アンド・デイ	高速応答ガス分析装置	30	1	—
20	⑧美和電気工業株式会社 郡山支店	37件	25	—	—
21	⑧美和電気工業株式会社 郡山支店	太陽電池ストリング運転性能評価用交直両用再生電子負荷装置	9	1	—
22	⑧美和電気工業株式会社 郡山支店	小型交直両用再生電子負荷装置	4	1	—
23	⑨西川計測株式会社	1件	20	—	—
24	⑨西川計測株式会社	機械的荷重試験装置	20	1	—
25	⑩株式会社渡辺製作所	1件	12	—	—
26	⑩株式会社渡辺製作所	MEMS光学振動計用多重計測装置	12	1	—

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	①株式会社九電工	1件	313	—	—
2	①株式会社九電工	福島再生可能エネルギー研究所実証フィールド電気設備その他工事	313	3	86.2%
3	②高砂熱学工業株式会社	4件	101	—	—
4	②高砂熱学工業株式会社	福島再生可能エネルギー研究所第2棟C実験用設備その他工事	97	1	97.7%
5	②高砂熱学工業株式会社	シミュレータ室の暗室化工事	2	随意契約	—
6	③株式会社山元工業所	2件	30	—	—
7	③株式会社山元工業所	福島再生可能エネルギー研究所第5棟太陽光集熱設備等工事	29	1	98.5%
8	③株式会社山元工業所	危険物取扱所周り舗装工事	1	随意契約	—
9	④株式会社福島地下開発	2件	16	—	—
10	④株式会社福島地下開発	地下水間接利用型地中熱ヒートポンプ性能評価施設整備工事	16	2	99%
11	④株式会社福島地下開発	サンスカイつちゆ敷地内における事前作業(一式)	0.4	随意契約	—
12	⑤株式会社太平エンジニアリング	1件	12	—	—
13	⑤株式会社太平エンジニアリング	福島再生可能エネルギー研究所本館01301室地中熱システム改修工事	12	1	99.9%
14	⑥東北ボーリング株式会社	1件	9	—	—
15	⑥東北ボーリング株式会社	目噴井を利用した熱交換井性能評価施設整備工事(福島県河沼郡会津坂下町)	9	1	98.3%
16	⑦株式会社綜企画設計	1件	9	—	—
17	⑦株式会社綜企画設計	福島再生可能エネルギー研究所実証フィールド電気設備その他工事他監理業務	9	2	99.9%
18	⑧株式会社巴商会	3件	5	—	—
19	⑧株式会社巴商会	福島研究所液体窒素貯槽液取りライン追加工事	2	随意契約	—
20	⑧株式会社巴商会	ガス配管・排気配管工事	2	随意契約	—
21	⑨株式会社ベルワット	6件	4	—	—
22	⑨株式会社ベルワット	エネルギー管理棟屋上の電源工事	2	随意契約	—
23	⑨株式会社ベルワット	実証フィールド光ケーブル配線	1	随意契約	—
24	⑩野村マイクロ・サイエンス株式会社	1件	2	—	—
25	⑩野村マイクロ・サイエンス株式会社	実験棟B成膜室純水配管増設工事	2	随意契約	—

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	①三益半導体工業株式会社	2件	13	-	-
2	①三益半導体工業株式会社	ウエハ表面処理装置改造作業	12	1	-
3	①三益半導体工業株式会社	ウエハ枚葉化装置ロボット調整作業	1	随意契約	-
4	②旭化成エンジニアリング株式会社	1件	13	-	-
5	②旭化成エンジニアリング株式会社	マイクログリッドの電力管理・シミュレーションソフトウェア	13	1	-
6	③日鉄住金テクノロジー株式会社	1件	12	-	-
7	③日鉄住金テクノロジー株式会社	長期信頼性風力発電装置用太径ボルト強度特性試験	12	1	-
8	④三井金属資源開発株式会社	1件	11	-	-
9	④三井金属資源開発株式会社	喜多方市塩川地区におけるボーリング調査	11	3	-
10	⑤高砂熱学工業株式会社	5件	11	-	-
11	⑤高砂熱学工業株式会社	水素吸蔵合金を利用した水素貯蔵設備の改造作業	8	1	-
12	⑤高砂熱学工業株式会社	太陽熱蒸気供給設備の集熱計測機能の改造	1	随意契約	-
13	⑥FTB研究所株式会社	4件	8	-	-
14	⑥FTB研究所株式会社	高品質単結晶シリコンインゴット作製作業	5	1	-
15	⑥FTB研究所株式会社	単結晶シリコンインゴット作製作業	2	1	-
16	⑦株式会社北東地質ボーリング	1件	7	-	-
17	⑦株式会社北東地質ボーリング	実験井掘削作業	7	1	-
18	⑧株式会社MTS雪氷研究所	1件	6	-	-
19	⑧株式会社MTS雪氷研究所	PVシステムの積雪・融雪シミュレーション	6	1	-
20	⑨野里電気工業株式会社	1件	4	-	-
21	⑨野里電気工業株式会社	太陽光・風力発電監視用データ収集機器の敷設作業	4	1	-
22	⑩株式会社ナルセ	2件	4	-	-
23	⑩株式会社ナルセ	DML・湿度複合試験装置制御ソフトウェア改造作業	3	1	-
24	⑩株式会社ナルセ	ラマンマイクロスコブ偏光測定部品追加作業	1	随意契約	-

E

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	①一般財団法人材料科学技術振興財団	13件	3	-	-
2	①一般財団法人材料科学技術振興財団	TEM-EDX分析	1	随意契約	-
3	①一般財団法人材料科学技術振興財団	SIMS分析作業	1	随意契約	-
4	②公益財団法人福島県産業振興センター	1件	0.3	-	-
5	②公益財団法人福島県産業振興センター	展示会出展料およびプレゼンテーション料	0.3	随意契約	-
6	③財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	1件	0	-	-
7	③財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会	【その他】TOEIC IP受験料	0	随意契約	-

F

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	①福島コンピューターシステム株式会社	1件	4	-	-
2	①福島コンピューターシステム株式会社	研究支援者派遣(再生可能エネルギー発電の広域予測技術の高度化研究開発(システム構築業務))	4	1	-
3	②WDB株式会社	2件	4	-	-
4	②WDB株式会社	触媒評価試験等に関する研究補助業務	2	1	-
5	②WDB株式会社	ネズの材料強度試験に関わる分析および各種実験補助業務等	1	1	-
6	③株式会社つくば総合設計事務所	2件	2	-	-
7	③株式会社つくば総合設計事務所	施設整備事業の企画支援業務(26派入1018)6月分	1	3	-
8	③株式会社つくば総合設計事務所	施設整備事業の企画支援業務(26派入1012)1月分	1	2	-
9	④株式会社パナソニック	1件	1	-	-
10	④株式会社パナソニック	施設整備事業の企画支援業務(26派入1001)9月分	1	4	-

G

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	①杉政貿易株式会社	1件	3	-	-
2	①杉政貿易株式会社	電源装置レンタル	3	1	-